

芸術・音楽・スポーツ 読んでみよう！秋のおすすめの本



昭和学院中学・高校図書館

芸術の秋・・・音楽関係の本

No.	NDC	書 名 お す す め コ	著 者 名 メ ン ト	出版社
1	760 ガ	「学校では教えてくれない人生を変える音楽」 音楽は、時に励まし、時に癒し、時には人生をも変える。作家、学者、音楽家、アイドル、芸人といった各界の26人が、愛する名盤・名曲を熱く深く語る音楽ガイド。	雨宮 処凛 他	河出書房新社
2	762 コ	「ピアノはともだち 奇跡のピアニスト辻井伸行の秘密」 生まれたときから光のない世界で、人と心をかよわす方法をピアノに見出してきた辻井伸行。聴く人すべての心をゆさぶる、奇跡の音色の秘密に迫る。	こうやま のりお	講談社
3	763 モ	「オーケストラ楽器別人間学」 楽器と人間との不思議な関係性を、筆者なりの考え方で、様々な角度から徹底的に研究考察して、わかりやすく説明。あなたが演奏すべき楽器が、これで決まる。	茂木 大輔	新潮社
4	763 ヤ	「まるごとハーモニカの本」 小さなボディーからは想像もつかないほど広い音域でどんな曲でも吹けるクロマチックハーモニカを中心に、シンプルな構造に秘められたディープな楽しみ方を、多数の図版とともに紹介。	山内 秀紀	青弓社
5	764 カ	「ミュージシャンになろう！」 大手レコード会社で新人発掘プロデューサーとして活躍している著者が、デモの作り方やプロモーションの仕方など、現在の音楽事情に即したプロになるための道のりをわかりやすくガイドしている。	加茂 啓太郎	青弓社
6	767 フ	「沖縄 島唄紀行」 三線とともに聞こえてくる沖縄の島唄は、なぜか懐かしい。男を見送る哀しみ、先祖へ献げる熱い歌舞、大らかな生活テンポや移民の夢。島唄に歌い込まれた歴史や暮らしを探りつつ、ビジュアルに琉球列島を旅する。	藤田 正	小学館
7	768 ツ	「人物でたどるおもしろ日本音楽史」 周りの反対をおし切って芸能の仕事を選んだ息子。本職をほったらかし、趣味が高じて芸能史に名をのこした人…。神話のカミサマから三味線奏者・高橋竹山まで、日本音楽の表現者14人を紹介。	釣谷 真弓	東京堂出版
8	778 ノ	「『サウンド・オブ・ミュージック』で学ぶ欧米文化」 楽しくもスリリングな追跡の旅…。映画「サウンド・オブ・ミュージック」の歌と音楽、せりふと視覚・聴覚的演出をテキストとして読み解くことによって、1930年代のオーストリアと20世紀の欧米世界をたどる。	野口 佑子	世界思想社
9	913 ナ	「さよならドビュッシー」 ドビュッシーの調べにのせて贈る、音楽ミステリー。ピアニストを目指す16歳の遙が、火事にあい、一人だけ生き残ったものの、全身大火傷の大怪我を負う。それでもピアニストになることを固く誓い、猛レッスンに励むが…。	中山 七里	宝島社
10	913 ニ	「ぼくがバイオリンを弾く理由」 バイオリンをやめようと思った夏、1枚の楽譜と出会ったことから、少年の運命は大きくうごきだした。夢を追い求めるあなたに贈る物語。第1回ポプラズック文学賞入選作。	西村 すぐり	ポプラ社

11	913 ホ	「歌え！多摩川高校合唱部」	本田 有明	河出書房新社
		混声合唱なのに男子が4人しか残らなかった多摩川高校合唱部。そこへ“元気だけが取り柄”の新入部員が押し寄せて…。Nコン第70回大会に向けて奮闘した実話にもとづく小説。		
12	933 ザ	「ルーシー変奏曲」	サラ・ザール 西本 かおる/訳	小学館
		ピアニストとして英才教育を受けてきた16歳のルーシーは、コンクール会場で突然舞台から立ち去る。なぜ彼女は弾けなくなったのか？迷い、家族との葛藤…。少女が自分らしさをとりもどす心の旅を描いた成長物語。		
13	933 マ	「サースキの笛がきこえる」	エロイズ・マッグロウ 斎藤倫子/訳	偕成社
		妖精が人間の赤ちゃんととりかえておいていく「とりかえ子」である少女サースキは、他の子どもたちと姿が違い、いじめられていた…。妖精の国を追放され、人の子として育てられたサースキがたどる運命の物語。		
14	933 メ	「歌う石」	O・Rメリング 訳・井辻朱美	講談社
		謎を解く鍵は、いにしえの四つの宝、「剣」「槍」「大釜」「石」。神話や伝説にいろどられた、古代のアイランドにくり広げられる壮大なファンタジー。		
15	973 バ	「海の上のピアニスト」	アレックスandro・バリッコ	白水社
		海の上で生まれ、一度も船を降りることのなかった天才ピアニストの伝説。彼が弾くのは、いまだかつて存在せず、ひとたび彼がピアノから離れると、もうどこにも存在しない音楽だった…。		

芸術の秋・・・美術関係の本

No.	NDC	書 名 お す す め コ メ ン ト	著 者 名	出版社
1	702 ジ	「常識として知っておきたい「美」の概念」	城 一夫	パイインターナショナル
		ヘレニズムやゴシック、ロココから、わび、さび、萌えまで、西洋と日本の「美」の概念を60テーマ取り上げ、ビジュアル入りでわかりやすく解説。年表&イメージの比較表も収録。		
2	702 ニ	「イタリアとところどころ」	西本 晃二	実業之日本社
		イタリアの北緯は40度～45度、それなのになぜ“君よ知るや〈南の国〉”なのか？経済大国ヴェネツィアが没落したのはなぜ？ルネッサンスはなぜイタリアから始まったのか？聖と俗の間でゆれる“光の国”の魅力。		
3	707 ウ	「私の中の自由な美術」	上野 行一	光村図書出版
		「対話による美術鑑賞」の重要性に着目し、学校教育への応用と普及に取り組んできた著者が、日本人の美術鑑賞の姿勢や、視覚情報の氾濫に警鐘を鳴らし、子どもたちの想像力を喚起する美術本来の自由な世界を紹介。		
4	721 カ	「北斎」	葛飾 北斎/ 画	芸艸堂
		「富嶽三十六景」や役者絵、美人画、洋風画、幽霊画、「北斎漫画」など、浮世絵界の巨匠、葛飾北斎の肉筆画・版画・摺物を掲載。蹄斎北馬、昇亭北寿、魚屋北溪など、北斎の弟子の作品も収録。		
5	723 ホ	「速さのちがう時計」	星野 富弘	偕成社
		11年間新聞に連載された詩画の中から79点とエッセイ11編を収録。ふるさとの花を中心に、自然とのふれあいをサインペンで描く。手足の自由を失った著者の詩画は心をうつ1冊。		
6	724 タ	「水彩画建物の描き方30のワザ」	高橋 尚昭	日貿出版社
		元建築設計士で、現在はカルチャースクールの人気講師が、たくさんの図版と写真を用いて、設計と絵画技法、双方からのアプローチで建物の構造や描き方を解説。		
7	726 フ	「夢追い漫画家60年」	藤子 不二夫A	PHP研究所
		運命の友と出会い、合作で高校時代に漫画家デビュー。トキワ荘の漫画家たちと歩んできた「まんが道」。藤子不二雄Aが、出会いの大切さ、創作への夢と情熱を語る。		

8	728 ア	「いのち いちばん大切なもの」 あのね 自分にとって 一番大切なものは 自分のいのちなんだよ だから すべての他人の いのちが みんな大切なんだよ(「いのち」より) 「しあわせは」で始まって「めぐりあい」で終わる、相田みつをの世界を紹介。	相田 みつを	文化出版局
9	778 ミ	「出発点 1979～1996」 アニメーション映画監督・宮崎駿の書いたエッセイ、企画書、演出覚書、司馬遼太郎らとの対談、インタビュー等90本を収録。また互いに日本のアニメを進化させてきた高畑勲が、素顔の宮崎駿を綴る。	宮崎 駿	徳間書店
10	913 タ	「緑の模様画」 海に見える坂の街。三つ葉のクローバーのように心を結び合う、まゆ子・アミ・テト。彼女たちが出会ういくつかの物語の網目には、小さな危機もひそんでいた…。少女たちが紡いでゆく、きらきらとした日々のタペストリー。	高楼 方子	福音館書店
11	913 ハ	「アート少女」 実力派の3年生が卒業して、美術部の部長になった節子。残った部員は超個性的な面々ばかり。しかも、校長に目をつけられ、次々に難題をつきつけられて…。熱い文系部活の青春学園ストーリー。	花形 みつる	ポプラ社
12	933 セ	「砂の上のイルカ」 イワシを追って海の生物達が大移動をくり広げる「サーディン・ラン」。期待で胸ふくらませるカラカル・ジュニア校の生徒達だったが、マーティーンには誰にも言えない秘密が…。	ローレン・セントジョン さくまゆみこ/訳	あすなろ書房
13	949 セ	「カンヴァスの向こう側」 リディアはスウェーデンに住む、絵を描くのが大好きな女の子。美術館の絵にふれてしまったことから、絵画の世界に迷い込み…。素顔の巨匠たちに出会える、名画をめぐる時空を超えたファンタジー。	フィン・セッテホルム 枇谷 玲子/訳	評論社
14	953 ペ	「眠れる森の美女」 フランス王家に生まれたオーロラ姫。妖精たちがさまざまな贈り物をするなか、宴に招かれなかった悪の精は、オーロラに呪いをかけますが…。チャイコフスキー最高傑作として有名なバレエ作品を絵本の中に再現。	原作 シャルル・ペロー 石津ちひろ/文	講談社
15	963 カ	「ベラスケスの十字の謎」 イタリアからスペイン王の宮廷に連れてこられた少年ニコラス。宮廷画家ベラスケスが、ある取引をしようとしていると知り…。少年の成長を、実在の名画「侍女たち」に秘められた謎にからめて描く、ミステリアス・ファンタジー。	エリアセル・カンシーノ 宇野 和美/文	徳間書店

スポーツの秋・・・運動関係の本

No.	NDC	書 名 お す す め コ メ ン ト	著 者 名	出版社
1	779 ブ	「「好き」をつらぬこう」 ヨーヨー世界チャンピオンで、シルク・ドゥ・ソレイユ登録アーティスト。ごく平凡な、むしろ苦手なことやコンプレックスばかりだった著者が、素晴らしいタイトルを手にするまでの過程を描く。	BLACK	PHP研究所
2	782 ツ	「今を受け入れ、今を越える。」 ロンドンの空に日の丸を掲げよう！ 母であり、妻であり、会社員であり、車いす陸上選手として世界と戦う熱血アスリートが初めて綴った、最高に前向きな心の作り方。	土田 和歌子	徳間書店
3	783 サ	「サッカースターの少年時代」 プレミアリーグ優勝を果たしたマンチェスター・Uの香川真司、2012年シーズンのJリーグ年間最優秀選手の佐藤寿人…。サッカー選手になった16人の努力、決断、栄光のエピソードを紹介。	澤田 優子/編	Gakken
4	783 サ	「夢をかなえる。」 夢を抱くのに年齢もキャリアも関係ない。シンプルな習慣を少しプラスするだけで、夢はグッと近づく。「コンプレックスは無理に克服しない」「自分の勝ちパターンをつくる」など、“あきらめない自分”をつくるヒントが満載。	澤 穂希	徳間書店

5	783 ナ	「挫折と挑戦」 無視されることの悲しみ、けがばかりすることの悔しさ…。挫折があるからこそ挑戦できる！ 公式戦経験ゼロで主将に選ばれ、カリスマ監督の後を継ぎ、早稲田大学ラグビー部を日本一にした男が教える、夢を叶える考え方。	中竹 竜二	PHP研究所
6	784 ハ	「蒼い炎」 精一杯滑ることで、感謝の気持ちを伝えたい。東日本大震災で被災しながら、逆境をバネに大躍進を遂げたフィギュアスケート界の新星・羽生結弦がスケートへの熱い思いを語る。写真収録。	羽生 結弦	扶桑社
7	783 マ	「不動心」 左手首骨折という選手生命を脅かす大怪我から、見事な復活を遂げた松井秀喜。その陰には、マイナスをプラスに変える独自の思考法があった。戦い続けるなかで身につけた松井流「心の構え」を初めて明かす。	松井 秀喜	新潮社
8	784 マ	「フライングガールズ」 2014年のソチ五輪で公式競技となるスキー女子ジャンプの金メダル候補・天才少女はどうやって生まれたのか。世界王者の高梨沙羅と精鋭揃いの日本女子チームの成長の記録。	松原 孝臣	文藝春秋
9	785 シ	「心のスイッチ」 人類史上5人しか達成していない、水深115メートルからの生還。生死の狭間で、プロ・フリーダイバー篠宮竜三は、何を見たのか。「動機」「挑戦」「克服」「夢」にまつわる体験を綴る。登山家・栗城史多との対談も収録。	篠宮 竜三	竹書房
10	786 ノ	「落ちこぼれてエベレスト」 「いい大学に行って、一流会社に入るだけが人生じゃない！」落ちこぼれだった著者は、植村直己の著書と出会い、人生の目標を見つける。	野口 健	集英社
11	789 オ	「太田雄貴 騎士道」 ニート剣士こと、北京五輪フェンシング銀メダリスト太田雄貴が綴る五輪&就活奮闘記。日本人メダリスト誕生の裏で起こった、彼と彼を取り巻く人々の様々な物語を紹介。	太田 雄貴	小学館
12	913 イ	「ダッシュ！」 陸上部のエース「ねーさん」こと桃子先輩に思いを寄せる、イノケン、リョーイチ、メタボン、わび助の4人。しかし、桃子が足の病気になり…。高校生たちの一途な行動を描く、痛快直球青春小説。	五十嵐 貴久	ポプラ社
13	913 カ	「ひかりの剣」 覇者は外科の世界で大成するといわれる医学部剣道部の「医鷲旗大会」。そこで、桜宮・東城大の“猛虎”速水晃一と、東京・帝華大の“伏龍”清川吾郎による伝説の闘いがあった。東城大の顧問・高階ら『チーム・バチスタ』でおなじみの面々がメスの代わりに竹刀で鎬を削る、医療ミステリーの旗手が放つ青春小説。	海堂 尊	文藝春秋
14	913 コ	「ラブオールプレー」 名門・横浜湊高校バドミントン部に入部した水嶋亮は、個性的で実力派の先輩たちやチームメイトに刺激され、次第に強くなっていき…。爽やかで熱い、青春バドミントン小説。	小瀬木 麻美	ポプラ社
15	913 ム	「ダッシュ！」 実力は平凡、リーダータイプじゃない真歩が、南沢中学校陸上競技部の次期キャプテンに指名される。3年生になってもキャプテンらしくふるまえず、タイムも出ない真歩は、最後のリレーに出場できるのか？ 陸上青春小説。	村上 しいこ	講談社